

いろは通信 vol. 02

こんにちは。スタッフの奏子です。

今回はセミナー特集として、いろはの院内で行ったセミナーのご紹介をしたいと思います♪

キッズ獣医師体験☆



4月と8月に、主に小学生を対象とした獣医師体験をおこないました。両日ともに多くの問い合わせがあり、定員を増やしての体験となりました。内容は1回目、2回目とで少し異なりますが、聴診を含めた身体検査、ゼリーを使った超音波検査、レントゲン検査、模型を使った爪切りや採血実習などをおこないました。

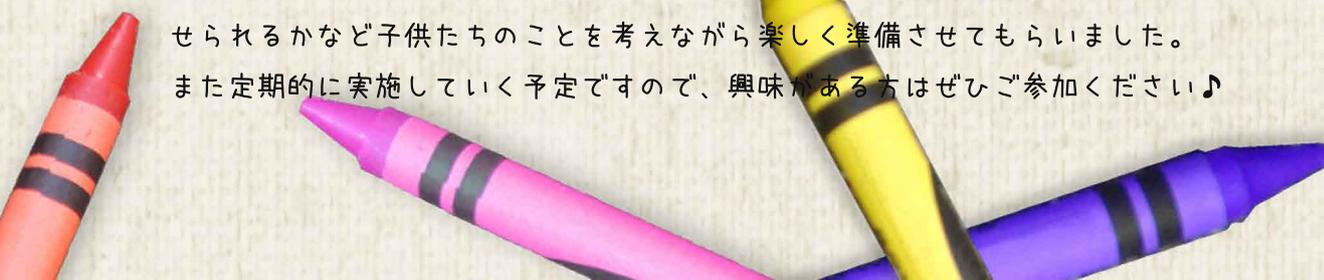
少し緊張している子、もっともっと！という子、メモをとる子、と色々でしたが、どの子も目を輝かせて真剣に取り組んでくれる姿が印象的でした。最後に院長から、野良猫や野生動物、捨て犬、殺処分などをキーワードに、人と動物が仲良く暮らすにはどうしたらいいのか、というお話がありました。小学生には少し難しい内容だったかもしれませんが、みんな一生懸命耳を傾けてくれました。

今回参加してくれた子供たちが大人になる時に、人と動物が今よりもっと仲良く暮らせる社会であるように、動物や自然に目を向けられる人が一人でも多く生まれるように願っています。



今回のセミナーは私たちスタッフも初めての試みでしたが、どんな実習が面白いのか、びっくりさせられるかなど子供たちのことを考えながら楽しく準備させてもらいました。

また定期的にも実施していく予定ですので、興味がある方はぜひご参加ください♪



ジュニアクラス

5月に、3ヵ月～1歳半前後のワンちゃんを対象に、ジュニアクラスをおこないました。3～4ヵ月未満で行うパピー教室ではなく、あえてそれより少し成長したジュニア期のワンちゃんを対象に行わせてもらいました。ジュニア期になると、人見知りをするようになり、警戒心も出てくる時期になります。そのため来てすぐに触れ合うのではなく、ひと通りの説明をし、グループに分かれてお互いのワンちゃんの性格を紹介しあった上で、少数から少しずつ触れ合ってもらいました。

怖がって隠れる子、威嚇する子、もっと遊びたい！とぐいぐいいく子、いろんなワンちゃんでしたが、みんなそれぞれその子なりにちょうどいい距離を保ちながら、徐々に触れ合えるようになりました。



また、遊びながらおすわり・まての練習や、石川による個別のしつけ相談もおこないました。

こちらも定期的におこなっていきたいと思いますので、ぜひまたご参加ください。

また、しつけ相談も随時おこなっておりますので、お気軽にお声かけください☆

供血犬のお願い

流山いろは動物病院では、献血にご協力いただけるワンちゃん、ネコちゃんを募集しております。動物の医療が高度になるにつれ、手術や治療に輸血が必要なケースが増えてきておりますが、残念ながら動物医療では、人の医療のような血液バンクが整っていないのが現状です。

動物の医療において、輸血を必要とする病気のワンちゃん、ネコちゃんは、「献血」によって支えられています。ドナー登録の条件や登録の特典、登録～採血までの流れなどについてはホームページに詳しく書いてある他、院内でも随時ご説明しますので、お声かけください。

ご協力よろしくお願いいたします。



9月に入っても、まだまだ暑い日が続きます。引き続き熱中症にはお気をつけてお過ごしくださいね！また次回をお楽しみに♪